

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

埼玉県飯能市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	7億1347万円
うち令和7年度 交付決定額	2億1975万円（31%）
うち令和8年度 交付決定額	4億9371万円（69%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆プレミアム付きデジタル商品券事業 事業費：2億1,772万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける全ての市民に対し、消費下支えを目的として市内店舗で使えるプレミアム付デジタル商品券（食料品の支援を含む）を販売する。

・プレミアム分 180,000千円、運営費（運営会社へ委託）2,200千円、プラットフォーム手数料 29,700千円、販促費（ポスター等）2,532千円、広告宣伝費（説明会等）3,289千円

◆令和8年度子ども医療費給付事業 事業費：1億8,019万円

物価高騰の影響を受ける子育て世帯に対し、子どもの医療費に対して助成を行い、経済的負担軽減を図る。

◆水道基本料金免除事業 事業費：1億3,119万円

物価高騰等の影響により負担が増大していることから、水道基本料金を4か月分免除することで生活者や事業者を支援する。（官公庁の施設は除く）

・料金システム改修委託料 2,032千円（令和7年度実施計画）、減免金額総額 129,158千円（令和8年度実施計画）

事業者支援

◆令和8年度介護施設等事業継続支援事業 事業費：2,100万円

物価高騰の影響を受けている介護施設等に対して支援金を支給することで負担を軽減し、事業継続を支援する。

◆令和8年度保育所等物価高騰対策給付事業 事業費：1,651万円

物価高騰による給食費の保護者負担増加を避けるため、市内の民間保育園等の各施設に対し、支援金を給付することによって、事業継続を支援する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定